

# 2023年度交流試合レポート

# 北海道交流試合レポート

訪問日程 : 2023年8月19日(土)～22日(火)  
訪問場所 : 北海道帯広市、本別町、中札内村  
参加者数 : 24名(選手13名、帯同11名)

## 1. 本別野球倶楽部交流

日 時 : 2023年8月19日 (土)  
場 所 : 太陽の丘野球場 (本別町)  
交流チーム : 本別野球倶楽部 (本別町草野球チーム)

### 【交流概要】

当チームメンバー出身地である北海道本別町において、チームメンバー関係者、本別町教育委員会様にお声掛けをいただき交流試合を実施。当方のチーム特性やルール検討内容をご理解いただき、当チームメンバーに合わせた臨機応変な試合を実施いただいた。

また、当日は地方紙・地方局と言った報道関係者の来場や、現地にての飛び入り参加を可能としたことで、4名の体験参加をいただき、良い地域交流ともなった。今後、地域交流および町おこしの様な、大会活用方法も検討できるのではないかとされた。

### 【交流状況】

○晴天の野球場へ



○ウォーミングアップ開始



※試合前に、差し入れていただいた牛乳を一杯！



○挨拶 & セレモニーピッチ後、試合開始



※セレモニーピッチは、当チーム選手のお姉さん



※本別町出身者の故郷凱旋！



※父兄のベンチ入りも自由！



※なんと9回迄、試合をしていただきました



※全員で記念撮影

# 障害者野球 本別で発信

## 町出身、横浜で活動 対馬さん 19日試合

【本別】生まれつき、肢に運動機能障害を抱えながら野球に打ち込む、本別町出身の対馬麻人さん(29)が副代表を務める障害者野球チーム「横浜メイキングス」(神奈川県)が19日、同町内で交流試合を行う。本別側は町内の障害者らでチームを組み予定。身体・知的・精神障害者らもプレーできる野球ルール策定を目指す対馬さんは、「どのようなルールなら楽しく野球できるかを探りたい」と、故郷での活動に力を込める。(北雅貴)

早産で誕生した対馬さん。学先の岩見沢高等養護学校で、脳神経障害で歩行力が、でも野球部を作る一方、制限される中、本別中学校へ会入になってからは、東京には野球部に在籍。進一航空関係企業で勤務する

### 「みんなで楽しめるルール作りたい」



野球を楽しむ対馬さん。副代表を務める横浜のチームが本別で交流試合を行う(対馬さん提供)

傍ら、「横浜メイキングス」の設立(2016年4月)にも尽力。現在も「野球人」として、ひたむきに白球を追い続けている。

「横浜メイキングス」は昨夏に一般社団法人「アナザースフィールド」(小原雅己代表理事)に法人化。今年4月末現在で、選手や賛助メンバー17人が在籍する。今回の本別入りは同法人の事業の一環。障害者と野球に関して

は、身体障害者に特化した日本身体障害者野球連盟は存在するが、知的や精神障害者も一緒に野球をする環境は乏しいという。このため、対馬さんらは「多様な障害者にもプレーを楽しんでほしい」との思いから、ルール作りも兼ねた試合を企画した。

公益財団法人日本財団の助成を受けた試合は19日午後2時から、太陽の丘野球場(同町弥生町)で開催する予定。横浜からは小学5年生から70代までの選手とサポーターメンバー計24人が「遠征」する。

本別でのプレーは「中学3年以來という対馬さん。『自分は野球で人とのつながりを持つことができた。野球をしていなかったら今の自分はない』と語り、「今回は、事業をやりきろうと気が引き締まると同時に、一人でも多くの人に興味を持ってもらえたらうれしい」と意気込む。

障害者を対象にした、交流試合を通じた野球の体験や、見学者希望者も受け付けている。

問い合わせは、町内のつしま商店(0156・22・2204)へ。

## 2. 中札内高等養護学校野球部交流

日 時 : 2023年8月20日 (日)  
場 所 : 北海道中札内高等養護学校グラウンド (中札内村)  
交流チーム : 北海道中札内高等養護学校野球部

### 【交流概要】

北海道帯広地域にて野球部のある特別支援学校を調査し、中札内村にある中札内高等養護学校に事業内容をご説明し、交流試合を実施させていただいた。チーム特性やルール検討内容をご理解いただき、両チームメンバーに合わせた臨機応変な試合を実施いただいた。

また、当日は学校関係者・野球部父兄などのご支援をいただき、当チームと支援学校の友好交流の第一歩となった。

### 【交流状況】

○北海道中札内高等養護学校へ



※午前中はあいにくの雨 (途中ゲリラ豪雨も)



※昼食後、天気急回復にて急ぎ学校へ



※学校関係者様の歓迎もありがたく

○ウォーミングアップ開始



○開会式 & 挨拶後、試合開始



※野球部生徒さんの司会および校長先生にも、ご挨拶をいただきました



※結果は引き分けも、じゃんけん決着にて敗戦



※閉会式では、優秀選手賞をいただきました



※全員で記念撮影



※最後に地元特産品のおもてなしをいただき、交流試合終了！



# 神戸交流試合

訪問日程 : 2023年12月1日(金)～3日(日)  
訪問場所 : 兵庫県神戸市  
参加者数 : 28名(選手15名、帯同13名)

## 1. 神戸ダンデライオンズ交流

日 時 : 2023年12月2日(土)

場 所 : 神戸市立神港高校栄グラウンド

交流チーム : 神戸ダンデライオンズ(障がい者野球チーム)

### 【交流概要】

昨年より交流試合を行っている神戸ダンデライオンズ様に、本事業の協力を依頼し二年連続の交流試合を実施していただいた。共に、多様な障がい者をメンバーとしたチームにて、様々なパターンを取り入れた二試合を実施。

また、当日は身体障害者野球連盟の関係者が、神戸ダンデライオンズ様を視察に来られたため、当チームのご紹介をいただき、意見交換もさせていただいた。

### 【交流状況】

○ウォーミングアップ開始



※両チーム合同でのウォーミングアップ開始



※当チームにはいない、車椅子メンバーも所属されている



※キャッチボールは、相手チームメンバーとペアで



○挨拶 & セレモニーピッチ後、試合開始



※セレモニーピッチは、当チーム選手の妹さん



※第一試合は、身体障がい者野球ルールで実施





※第一試合と第二試合の合間に、差し入れていただいたお菓子で一息



※第二試合は、当チーム検討中の特別ルールで実施



※年少者も一緒にプレー！





※両チームより、飛び入り参加も（横浜より）



※両チームより、飛び入り参加も（神戸より）



※膝をついての打席・投球も！



※日没にて試合終了！



※全員で記念撮影

# 二つ橋高等特別支援学校交流試合

開催日程 : 2023年12月23 (土)  
開催場所 : 神奈川県横浜市  
参加者数 : 25名 (選手15名、帯同10名)

## 1. 二つ橋高等特別支援学校交流

日 時 : 2023年12月2日(土)

場 所 : 横浜市金沢産業振興センターグラウンド

交流チーム : 横浜市立二つ橋高等特別支援学校野球部

### 【交流概要】

当チームメンバーが在籍している、二つ橋高等特別支援学校野球部との交流試合を実施した。当チームの支援高校への交流申し入れに、二つ橋高等特別支援学校野球部三年生の卒業試合を兼ねた実施となった。

今回は、年齢および障がい程度がある程度絞られていたため、基本的には一般野球ルールに若干の独自ルール付加と言う上級ベースの特別ルール試合を実施した。今後の神奈川県内支援高校交流の足掛かりとなる試合となった、

### 【交流状況】

#### ○ウォーミングアップ&試合前ノック



※ウォーミングアップは、両チーム全選手にて

#### ○挨拶後、試合開始



※二つ橋高等特別支援学校に合わせ、当チーム試合参加は中学生以上にて実施









※チャンスに、代打先生！



※代打に対し、ピッチャー当チーム父選手へ！

チーム	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	計
二つ橋 坂 早稲川町立高校	0	0	1	0	0	0	2	0					3
横浜 前 横浜高校	1	1	0	0	0	0	1	0	X				4

※結果はサヨナラ勝ちも、緊張感のある良い試合でした！



※全員で記念撮影